

図書館のICT化について (高校)

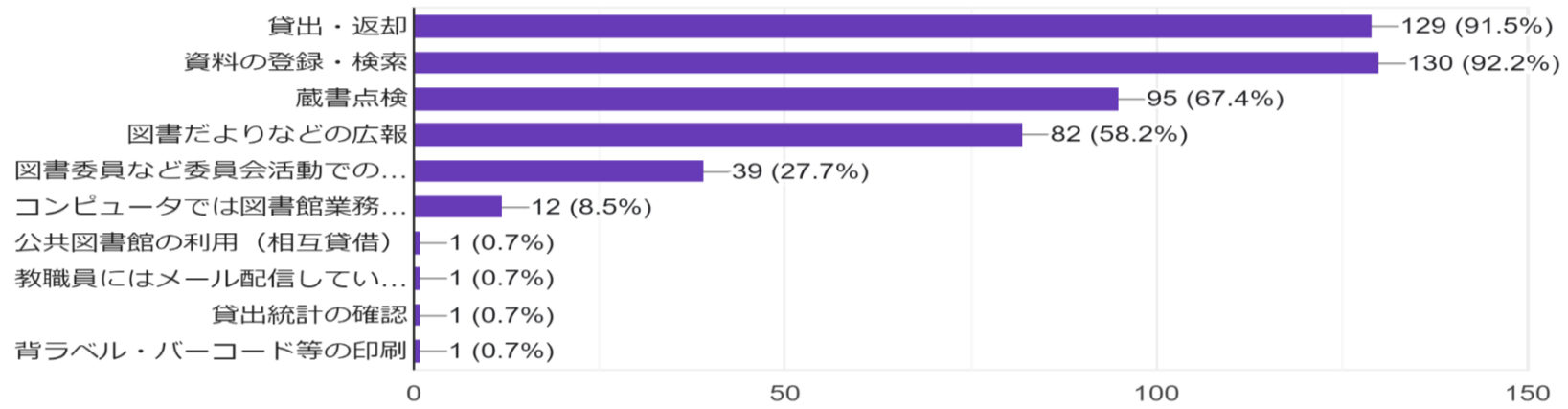
校種

142 件の回答



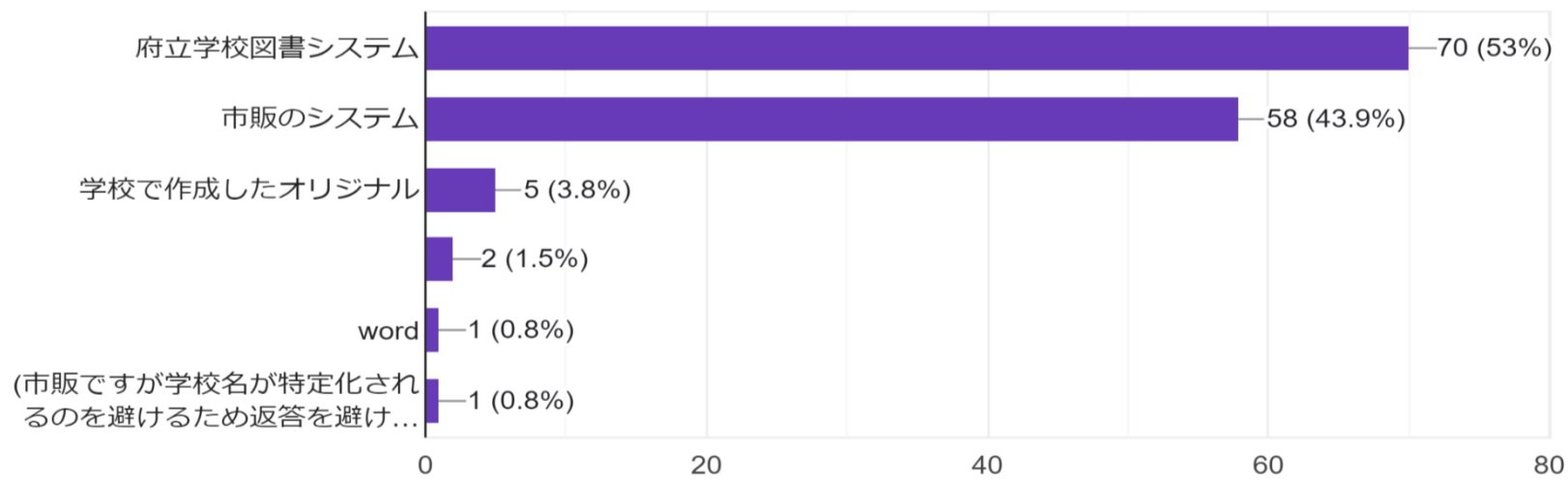
図書館の貸出・返却・資料の登録等について

141 件の回答

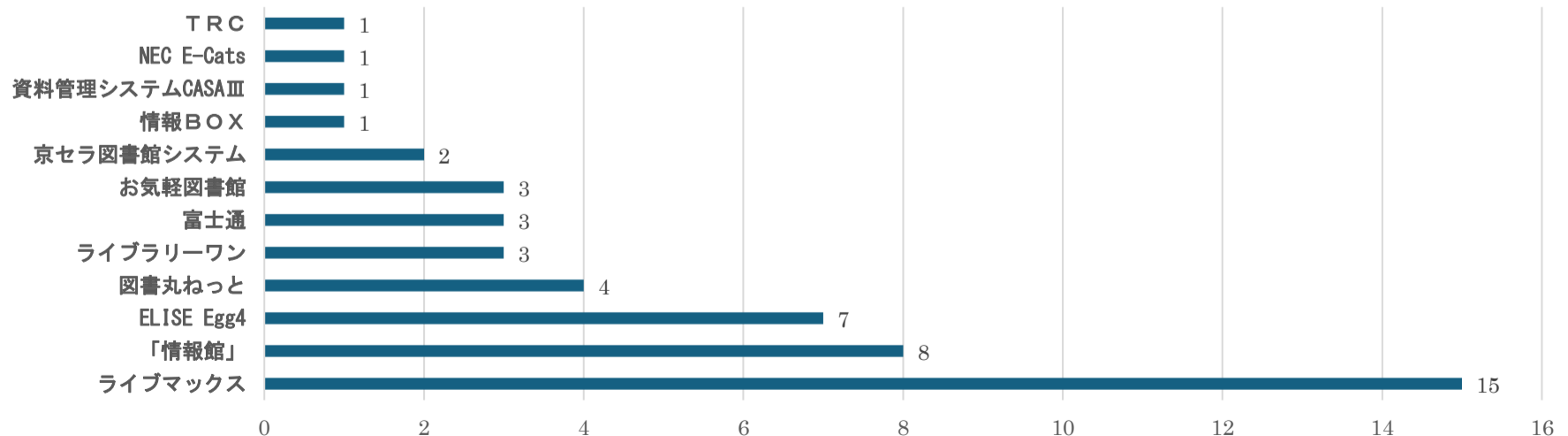


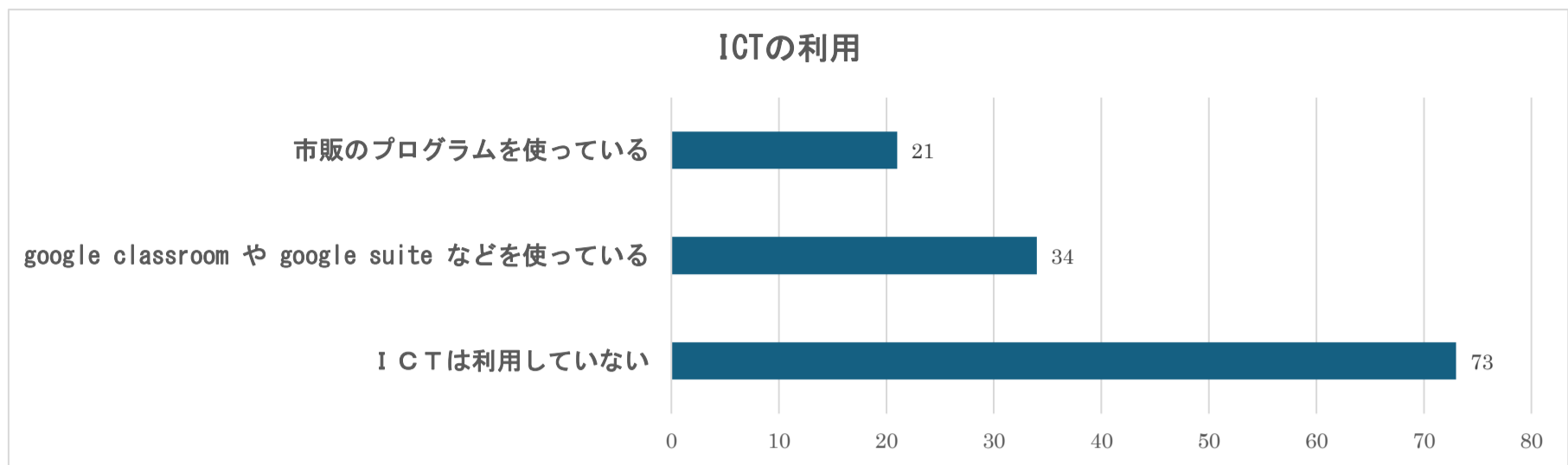
コンピュータを使っていると答えられた方に質問します。

132 件の回答



市販ソフト





google classroom や google suite などを使っておられる方に質問します。

予約本到着連絡、図書館だより配信、図書便りの配信、図書委員会への連絡、新刊図書連絡、図書リクエスト生徒への情報提供など。LINEは個人的に行ってはならないため、その代替。

全体への長期休暇前後の本の返却連絡、図書だよりの発行、長期休暇などの開館日の連絡

教員のおすすめ本をまとめたPDFをclassroomで配信する

委員会の連絡、図書館通信の発信、図書委員の図書便り、図書委員会の連絡等

Google suiteで図書情報の発信を行っている、Canva（キャンバ）で図書館だより

新着情報の案内。委員との連絡。図書委員会の案内、呼びかけ

新刊図書の紹介などのスライドを作成し、玄関ホールのスクリーンで常時スライドショーをループ再生している

国語の宿題に必要な本のブックリストのリンクや、リクエストフォーム、図書だより等お知らせ委員会活動生徒への連絡

- ・お勧め本やリクエスト本、委員会活動への振り返りや提案等のアンケート収集・図書だよりの作成

学習や行事にそったテーマ本展示を生徒に告知している。

教科の連絡など。生徒への課題周知など、委員会での連絡、アンケート

フォームでアンケート、本のリクエストの調査など、読書活動の推進

購入希望図書をgoogle formsで募っている。臨時閉館情報をclassroomで知らせる(予定)。

classroomでの図書当番のリマインドと、googleformを使った図書リクエストサイトを用意しているが、生徒には定着していない。

Google フォームで図書委員から推薦文を集めて編集し、図書館報にて発信している。

- ① 蔵書検索
- ② 図書委員による推薦本の原稿提出、図書館オリエンテーション後の図書館アンケート

スライド制作、アンケート、宿題の作成と提出、GASを使った自動化

市販のプログラムを使っておられる方に質問します。

図書館ホームページを作成。蔵書検索、新刊案内、ブックリストの公開、図書館カレンダーの掲示、OPAC検索など

Classi 図書室開室日のお知らせ・新しく購入した図書のお知らせ・ワークショップ開催日と内容のお知らせ

Classi を使用して 教科で紹介された図書の到着速報、図書館発行物（推薦図書リスト、図書館便り、

開館カレンダーなど）の発信（生徒向け、保護者向け）、マナー指導など

Microsoft Teamsにて「図書だより」を配信、 **Romancer クラスルーム** 生徒の文章を電子化し全員で閲覧可能にする

TRCの LibrariE (電子図書館サービス)、LibFider で蔵書検索、「カーリル」を利用し館外からでも蔵書検索が可能

Librarythings やLibguides との連携, API, LinkedData への汎用性の検討

ツール: Instagram、Facebook 目的: 図書館活動全般広報 (資料展示、授業風景など)

ライブファインダーでオススメ本や展示の紹介をしています。

新しい本はISBNで、古い本は手入力して貸出。ただ、一人での作業のため、間違いがないよう確認しながら入力

全生徒、保護者、教師に一斉配信できるアプリで図書館のお知らせや本のリクエストなどを呼びかけています。

ICTは利用されていない方に質問します。

今後ICTを使って図書館利用の活性化をしたら、どんなことをしてみたいですか。

書評などを定期送信したいです。概要を含んだ新着図書に関する情報配信

予算の問題や登録媒体の問題で現状難しいが、調べ学習用に新聞・辞書等のデータベースは欲しいと思っている。

電子書籍の導入。電子予約システムなど。電子書籍の閲覧 (電子書籍を購入した上で)

紙ベース資料とネット資料の併用での学習。それを踏まえての研究発表とディベート。

ICTを使ってどのようなことができるのか具体的なイメージがつきにくいので、このアンケート結果を参考にしたいと思います。

新刊図書の案内などを発行したい、新着本の概要などの配信、、探究活動の強化

今年度より図書だより等をgoogle classroomを使って配付の予定。児童による「おすすめ図書の紹介」を

図書リクエストを、いつでもgoogleformで提出できるようにしたい (現在は年数回紙で実施している)。

蔵書管理、貸出・返却管理、図書だよりなどの広報活動、蔵書検索を、利用者が誰でもできるように、グーグルからの蔵書確認

現在、図書だよりを掲載しているだけですが、図書検索などICTからできるようになれば、便利になると思います。

書籍の検索方法をスムーズにしたい、生徒のChrome Book から検索できるようにしたい。

生徒図書委員会の連絡・図書だよりを生徒一人ひとりのクロームブックで閲覧・生徒個人のクロームブックからの本の貸し出し予約・リクエストなど。本校では生徒は常にクロームブックを携帯していない学校ですので、今のところ、実現は不可能ですが…

図書オリエンテーション後の図書アンケートをグーグルフォームで行い、そこで出た人気本、リクエストを還元する

生徒の図書館利用の活性化や読書意欲の向上、ホームページでの利用案内、図書の検索 など

今はメールマガジンで図書館からのお知らせを流しています。ICTを使ったほうがより効果的に広報できるのであればやってみたい

図書委員の活動ではgoogle classroomを使っています。Google classroomを使用し情報発信を行いたい。

図書館だよりなどはgoogle classroomで送ってもいいのではないかと考えています。

・新着図書案内や図書館便りをGoogle Classroomで配信する。・図書館に関するアンケートにFormで回答してもらう。

生徒へ直接の連絡・図書館だより・貸し出し返却の連絡・新着案内・自館蔵書照合 (図書検索) など

生徒個人への諸連絡…貸し出し予約・自校資料検索・図書リクエストなど

図書館におけるICTがどの程度までを示すのか不明確なので回答ができません

学校図書館からの連絡とアンケート (集計も)、ロイロノートを活用したいと検討中。

年度初めの利用者登録の際、USBで生徒の個人情報を専用PCに移さなければいけないというシステムの改善を強く希望

(個人情報の流出に対して厳しく処罰が下りる昨今で、USBに個人情報を使用するということはほかの担当者にとっても精神的負担)